

子どもの読書活動や読書環境の 今日的課題について



<県立図書館子ども読書室>



平成23年度第1回
子どもの読書活動
推進委員会
平成23年7月7日

読書の喜び

- 作者との出会い
- いろいろな人生を体験
- 新しい自分の発見

生きていくことと読書

子どもの読書活動の推進に関する法律

平成13年12月

読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの

国や地方公共団体の責務を明確化

基本的な方針

- 子どもの自主的な読書活動の推進
- 家庭、地域、学校を通じた社会全体での取組の推進
- 子どもが読書に親しむ機会の提供と諸条件の整備・充実
- 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及

子ども読書の日の設定 4月23日

子どもの読書活動推進に関する 基本的な計画

平成14年8月

- 家庭、地域、学校を通じた、子どもが読書に親しむ機会の提供
- 図書資料の整備などの諸条件の整備・充実
- 学校、図書館などの関係機関、民間団体等が連携・協力した取組の推進
- 社会的気運醸成のための普及・啓発

第一次計画期間の取組

- 1 「都道府県子ども読書活動推進計画」の策定
- 2 公立図書館と連携する学校が大幅に増加
- 3 12学級以上の学校に司書教諭配置、ボランティアとの連携・協力
- 4 図書数が一定程度増加、図書情報データベース化
- 5 「子どもゆめ基金」により、子どもの読書活動を支援する団体への助成

第一次計画期間の成果

- 平日読書「全くしない」の割合が、小・中いずれも減少
(特に中学生の減少が著しく、高校生は、若干減少)
- 公立図書館では、児童書の貸出冊数が増加
- 全校一斉読書活動を行う学校が増加
読み聞かせや「ブックトーク」を行う学校も増加

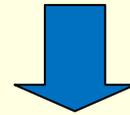
次の期間への課題

- 学校段階における差が大
中・高校生といった世代の読書活動の推進が課題
- 地域間の差が依然として顕著
「市町村子ども読書活動推進計画」「市町村別公立図書館設置率」小規模自治体になるにつれ遅れ
図書購入費の平均額も地域間の差が歴然
- 読解力の向上も課題
(「OECD生徒の学習到達度調査」による)

子どもの読書活動推進に関する 基本的な計画 第二次

平成20年3月

- 主要施策に具体的な数値目標の設定
- 国、地方公共団体、家庭、地域、学校が
自助努力するとともに、お互いの連携を強化



社会全体で子どもの読書環境の整備、読書活動の推進へ寄与していく必要性を強調

読書に関わる法の整備

文字・活字文化振興法 平成17年7月

教育基本法 平成18年12月

学校教育法 平成19年6月

(普通教育の目標)

第21条 五 読書に親しませ、生活に必要な国語を正しく理解し、使用する基本的な能力を養うこと

図書館法 平成20年6月

学習指導要領の改訂

国語科の内容（読むこと）に読書を位置づけ

文章→**本**や文章など

図書館活用の推進

読書センター、学習・情報センターの機能
の充実

知識・技能、思考力、判断力、表現力

習得

活用

探求

言語活動

図書館の機能の充実

新しい国語教科書における読書活動

- 「ほんをよみましょう」(小学校1年生)
 - ・1年生から学校図書館を意識付け、子ども自身が興味をもって、本や図書館に積極的にふれるようにいざなう

- 「本の世界を広げよう」(中学校)
 - ・三学年で100冊の本を紹介
 - ・読書教材、読書活動の充実

愛媛県子ども読書活動推進計画

第一次計画

平成16年度～平成20年度までの5年間

第二次計画

平成21年度～平成25年度までの5年間

第二次計画重点事項

- 家庭における子どもの読書活動の推進
- ボランティアとの連携等
- 学校と公立図書館等との連携
- 市町における読書推進計画の策定

読書に関する現状

県内公立図書館の児童書数

H20年4月	H21年4月	H22年4月
986, 835冊	1, 027, 806冊	1, 085, 575冊

四国地区公共図書館連絡協議会「四国の公共図書館」による

県立図書館利用状況 (H22年度子ども読書室)

来館者

50,299人(対前年比115.5%)

登録者数

幼児 1,485人(// 124.4%)

レファレンス

5,290件(// 118.4%)

予約・購入希望

788冊(// 121.4%)

県内の学校図書館 図書標準達成校の割合

	H20年度 愛媛	H20年度 全国	H22年度 愛媛	H22年度 全国
小学校	47.2%	45.2%	53.3%	50.6%
中学校	47.9%	39.4%	53.3%	42.7%

文部科学省「学校図書館の現状に関する調査」より

県内の市町推進計画の策定数

H14年度	H21年度	H22年度	H22年度 全国
市町数 (割合)	4市 (20%)	5市 (25%)	46.3%

20市町中

策定済み：松山市・東温市・内子町・八幡浜市・四国中央市

策定作業中：大洲市・砥部町

「親と子の読書活動等に関する調査結果」より

平成17年3月文部科学省

保護者調査 「子どもの読書活動を推進するために、地域での活動で必要なこと」

公共図書館における児童コーナーの設置や児童書の充実

62.2%

巡回図書館車による巡回など身近に本に触れさせること

33.5%

読書に関するイベントの実施や広報活動の充実

31.5%

読み聞かせの会などの催し物の実施

31.4%

県立図書館における取組

コーナーの設置



今月の展示



YAコーナーの設置



中高生世代向け
の本を配架

一般図書
のフロアーに設置

県立図書館における取組

読書に関する講演会の実施



鳥取環境大学 小林朋道教授
8月12日開催

県立図書館における取組

おはなし会(第1・第3土曜日)

キッズひろばで開催



「おはなしだい
すき！」

おはなし☆グミ

松山おはなしの会

県立図書館における取組

学校との連携

ブックトークの実施

図書を紹介する手法

あるテーマにしたがって、何冊かの本を順序立てて紹介する

幅広い分野の本を紹介できるので、子どもの興味関心にこたえることができる

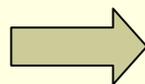
読んでほしい本、手に取りにくい本との出会いを作ることができる

授業などに合わせて行うことができる

ブックトーク実施の希望

エコ・ヒューマン・メディカル
キャリア・フリー

H22年度
33校



H23年度
57校

研修会等
の実施

ブックトーク
キットの
貸出

ブックトーク



エコ...2校 ヒューマン...1校 キャリア...2校
メディカル1校 フリー...4校 計10校で実施

ほか、学校の依頼に応じても開催

県立図書館における取組

図書の団体貸出

貸出期間1か月

松山市内は直接

他郡市は運送便で
(返送料のみ負担を)

ブックトークキット

パート5まで
計57セット

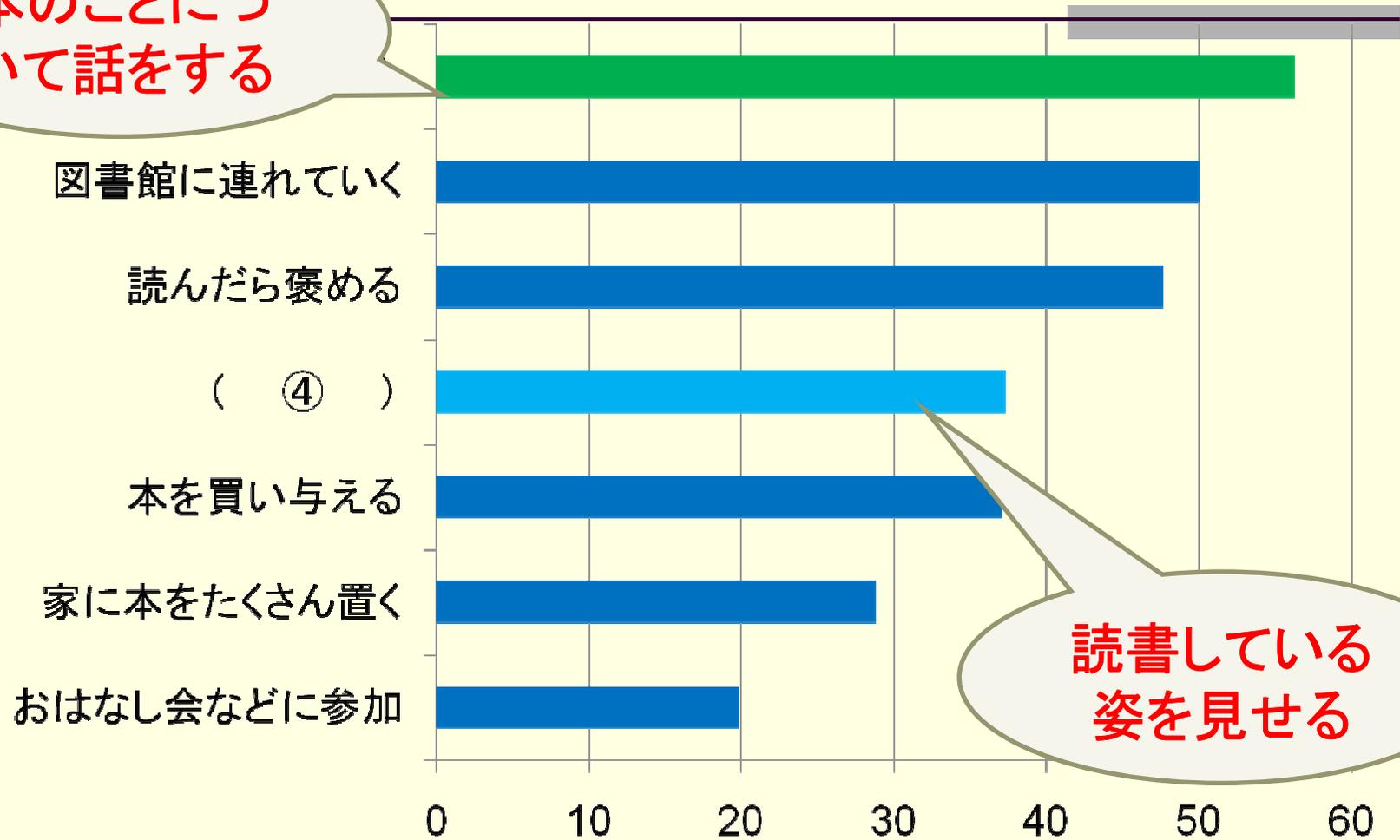
学習支援セット

環境・国際理解
福祉など
計27セット

ニーズに合わせた図書

子どもの読書活動を推進するために必要なこと ＜家庭での活動＞

本のことについて話を
する



読書している
姿を見せる

H17年3月 文科省「親と子の読書活動等に関する調査」結果より

家庭で読書する習慣づくりを

- 読み聞かせをする 親→子ども 子ども→親
- 同じ部屋で、それぞれが自分の好きな本を読む
(読書デーを決める)
- 同じ本を親子で読む
- 1冊の本を交互に声に出して読む
- 家族文庫をつくる など

基本は親と子のコミュニケーション

家庭で読書する習慣づくりを

テレビ、ゲームを消して、本を読もう！

ダール「チョコレート工場の秘密」より

図書館に行こう！

家族でのお出かけのコースに図書館を

学校・家庭・地域、図書館が連携して
本との出会いを応援しましょう



ご清聴ありがとうございました